

会場のご案内

交通のご案内



- 飛行機で 岡山空港からタクシーで約20分
- JRで 岡山桃太郎線(吉備線) 服部駅から徒歩5分
・JR岡山駅からJR桃太郎線(吉備線)で約30分
・JR倉敷駅からJR総社駅経由で約25分
- お車で 岡山自動車道 岡山総社インターチェンジから約5分
山陽自動車道 倉敷インターチェンジから約20分

広域案内図



参加申し込み方法

- お申し込みは、FAX もしくは郵送でお願いします。

お申し込み先

総社市ひきこもり支援センター「ワンタッチ」
社会福祉法人総社市社会福祉協議会
住所：〒719-1131 岡山県総社市中央一丁目1番3号
(総社市総合福祉センター内)

FAX：0866-92-8284

E-mail：soudan@sojasyakyo.or.jp

申込締切日

令和元年7月31日(水) 必着

- ※ただし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ※定員超過等で参加をお断りする場合があります、ご連絡いたします。

全国ひきこもり支援 基礎自治体サミット in そらじゃ

全国ひきこもり支援フォーラム

令和元年8月26日(月)

岡山県立大学 講堂 [岡山県総社市窪木 111]



主催/総社市, 社会福祉法人総社市社会福祉協議会
総社市ひきこもり支援等検討委員会

わが国では、生活困窮者自立支援事業の本格実施から4年目を迎え、8050 問題等を端緒に、地域では、ひきこもりがキーワードとして大きくクローズアップされ、ひきこもりに特化した支援体制の構築の必要性が明らかになりつつあります。

ひきこもり支援は、実態把握、相談、就労など多種多様な人材が寄り添いながら、細やかで継続的に支援する地域力が求められるため、住民に最も身近な基礎自治体こそが実施主体として取り組む必要があると考えます。全国では、ひきこもりや不登校への支援について、独自事業として先駆的に、教育機関や社会福祉協議会など住民に一番身近な支援機関と一体的に取り組む基礎自治体が現れてきています。

親の会、当事者の会、自治体・福祉関係者の会が三位一体となれば、この状態をどうにかしたいと苦悩するひきこもり者を一人でも多く社会参加につなげるお手伝いが効果的にできると思われま

す。今こそ、このようなひきこもり支援に積極的に取り組む基礎自治体の首長が一堂に結集し、基礎自治体でひきこもり支援を行う意義や必要性とその限界を共有することで、これからの取り組みの方向性や具体的方策を明らかにし、その必要性を全国に発信していくことを目指しサミットを開催します。

開催趣旨

全国ひきこもり支援基礎自治体サミット in そうじゃ

全国ひきこもり支援フォーラム

開催日 令和元年 8月26日 (月)

12:00 ~ オープニング
第1部 (首長サミット)
13:00 ~ 第2部 (基調講演)
14:00 ~ 第3部 (フォーラム)

会場 岡山県立大学 講堂 (岡山県総社市窪木 111)

定員 650名

参加費 無料

申込締切 令和元年7月31日 (水) (定員に達し次第締め切ります)

事務局 総社市保健福祉部福祉課 (TEL 0866-92-8264)
社会福祉法人総社市社会福祉協議会
総社市ひきこもり支援センター「ワンタッチ」(TEL 0866-92-8597)

主催 総社市, 社会福祉法人総社市社会福祉協議会, 総社市ひきこもり支援等検討委員会

後援 内閣府*, 厚生労働省*, 全国市長会*, 全国町村会*,
全国社会福祉協議会, 岡山県, 岡山県教育委員会, 岡山県社会福祉協議会,
KHJ全国ひきこもり家族会連合会, 岡山大学法科大学院, 吉備医師会,
山陽新聞社, 共同通信社岡山支局, NHK岡山放送局



*については、申請中

タイムスケジュール

●オープニング
12:00~

歓迎あいさつ 片岡総社市長

●第1部

全国首長サミット

片岡 聡一 (岡山県総社市長)
茂木 英子 (群馬県安中市長)
小浮 正典 (愛知県豊明市長)
宮本 和宏 (滋賀県守山市長)
久保田后子 (山口県宇部市長)

●第2部
13:00~

全体会

●あいさつ…沖 陽子 (岡山県立大学 学長)

●基調講演

演題…「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加、協働の推進
~ひきこもり支援に焦点をあてて~」(仮)

講師…宮本 太郎 (中央大学 法学部 教授)



〔プロフィール〕

1958年東京都に生まれる。中央大学法学部教授。立命館大学法学部助教授、ストックホルム大学客員研究員、北海道大学法学部教授などを経て、2013年より現職。労働政策審議会委員、中央教育審議会委員、日本学術会議連携委員、社会保障審議会委員、社会保障制度改革国民会議委員、生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会座長などを務める。著書に『生活保障』(岩波新書)、『社会的包摂の政治学』(ミネルヴァ書房近刊)、『共生保障(支え合い)の戦略』(岩波書店)など

●第3部
14:00~

フォーラム

●座長

西田 和弘 (総社市ひきこもり支援等検討委員会委員長, 岡山大学 法科大学院 教授)

当事者 宮武 将大 (NPO法人 Node (全国ひきこもり当事者ネットワーク))
家族 伊藤 正俊 (KHJ全国ひきこもり家族会連合会共同代表)
支援者 (企業) 佐藤 啓 (株式会社 ウチらめっちゃ細かいんで代表)
(国) 厚生労働省
(機関) 総社市ひきこもり支援センター
(報道) 池上 正樹 (ジャーナリスト)
(学識) 周防美智子 (岡山県立大学 准教授)

当日の詳細な時間などについてはHPをご参照ください。

